

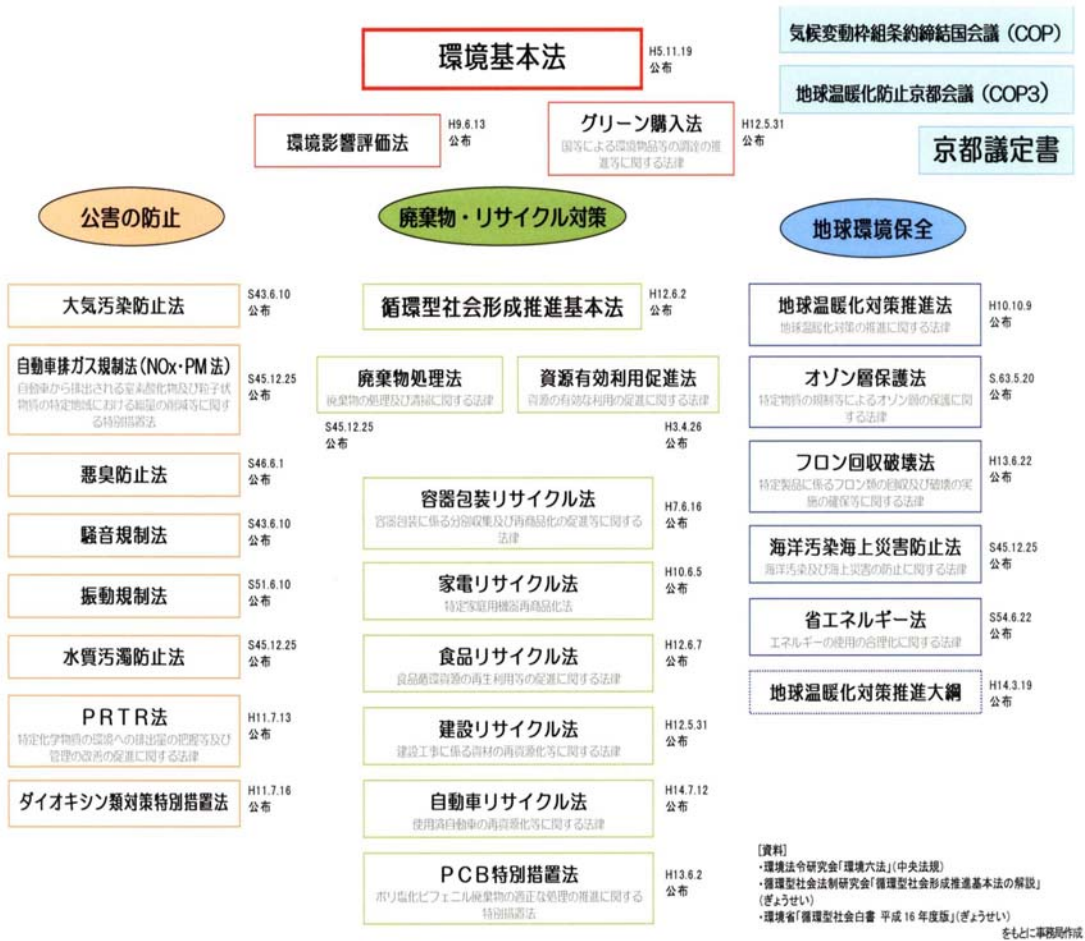
環境報告書記載実態調査 作業分担表

(敬称略)

	委員名	担当法令
1	諏訪東京理科大学 津久井 英喜	東芝テック(株)
2	東芝物流(株) 堀口 英雄	キリンビバレッジ(株) (JILS No. 7)
3	(株)日本総合研究所 下村 博史	住友電装(株) (JILS No.102)
4	キリンビール(株) 藤原 啓一郎	セイコー(株) (JILS No.179)
5	キューピー(株) 前田 賢司	ライオン(株) (JILS No. 60)
6	三洋電機ロジスティクス(株) 岩渕 博史	ハウス食品(株) (JILS No.14)
7	日本アイ・ピー・エムロジスティクス(株) 海老塚 健治	帝人(株) (JILS No. 22)
8	(株)日本航空インターナショナル 加藤 潤	(株)デンソー (JILS No. 170)
9	日野自動車(株) 成沢 真司	コニカ(株) (JILS No. 183)
10	文化女子大学 鈴木 邦成	古河電気工業(株) (JILS No. 145)
11	三菱化学物流(株) 佐久間 英明	(株)イトーキ (JILS No. 197)
12	安田倉庫(株) 藤田 久行	(株)ローソン (JILS No. 220)
13	(財)流通システム開発センター 深田 陸雄	パナホーム(株) (JILS No. 231)

関連法規

環境に関する法体系(図をクリックすると拡大します)



各法律の解説および条文

- ・環境基本法 (解説) (条文)
- ・環境影響評価法 (解説) (条文)
- ・グリーン購入法 (解説) (条文)

公害の防止

- ・大気汚染防止法 (解説) (条文)
- ・自動車排ガス規制法 (NOx・PM法) (解説) (条文)
- ・悪臭防止法 (解説) (条文)
- ・騒音規制法 (解説) (条文)
- ・振動規制法 (解説) (条文)
- ・水質汚濁防止法 (解説) (条文)
- ・PRTR法 (解説) (条文)
- ・ダイオキシン類対策特別措置法 (解説) (条文)

廃棄物・リサイクル対策

- ・循環型社会形成推進基本法 (解説) (条文)
- ・廃棄物処理法 (解説) (条文)
- ・資源有効利用促進法 (解説) (条文)
- ・容器包装リサイクル法 (解説) (条文)
- ・家電リサイクル法 (解説) (条文)
- ・食品リサイクル法 (解説) (条文)
- ・建設リサイクル法 (解説) (条文)
- ・自動車リサイクル法 (解説) (条文)
- ・PCB特別措置法 (解説) (条文)

地球環境保全

- ・地球温暖化対策推進法 (解説) (条文)
- ・オゾン層保護法 (解説) (条文)
- ・フロン回収破壊法 (解説) (条文)
- ・海洋汚染海上災害防止法 (解説) (条文)
- ・省エネルギー法 (解説) (条文)
- ・地球温暖化対策推進大綱 (解説) (条文)
- ・気候変動枠組条約締結国会議 (COP) (解説)
- ・地球温暖化防止京都会議 (COP3) (解説)
- ・京都議定書 (解説) (条文)

[HOME](#) > [用語解説](#)

用語解説

ア行

- ・[アイドリングストップ](#)
- ・[ウッドマイレージ](#)
- ・[エコロジカル・リュックサック](#)

カ行

- ・[拡大生産者責任](#)
- ・[カスケード・リサイクル](#)
- ・[家電リサイクル法](#)
- ・[環境会計](#)
- ・[環境基本法](#)
- ・[環境責任](#)
- ・[環境報告書](#)
- ・[環境報告書ガイドライン](#)
- ・[環境ロジスティクス](#)
- ・[完全リサイクル](#)
- ・[かんばん方式](#)
- ・[還流促進](#)
- ・[気候変動に関する政府間パネル](#)
- ・[京都議定書](#)
- ・[グリーン開発メカニズム](#)
- ・[グリーン購入法](#)
- ・[グリーン・コンシューマー](#)
- ・[グリーン調達](#)
- ・[建設資材リサイクル法](#)
- ・[源流管理](#)
- ・[ゴミゼロ工場](#)
- ・[コンパクトシティ](#)

サ行

- ・[再生資源利用促進法](#)

- ・3R
- ・3E物流
- ・自動車税のグリーン化
- ・自動車NOx, PM法
- ・自動車リサイクル法
- ・循環型社会
- ・静脈物流
- ・スピードリミッター
- ・ゼロエミッション

ハ行

- ・フードマイレージ

ヤ行

- ・容器包装リサイクル法

ラ行

- ・リバースロジスティクス
- ・ロードプライシング

[HOME](#) > [関連リンク](#) > [海外](#)

関連リンク

国際機関

- [United Nations Development Programme \(UNDP\)\(国連開発計画\)](#)
- [United Nations Environment Programme \(UNEP\)\(国連環境計画\)](#)
- [World Meteorological Organization \(WMO\)\(世界気象機関\)](#)
- [Center for International Earth Science Information Network \(国際地球科学情報ネットワーク連合\(CIESIN\) \)](#)
- [United Nations Centre for Regional Development \(UNCRD\) \(国連地域開発センター\)](#)
- [United Nations Centre for Regional Development \(UNCRD\) \(国連地域開発センター\)\(日本語\)](#)

環境省、機関

- [環境省地球環境局環境協力室](#)
- [U.S. Environmental Protection Agency \(USEPA\) \(米国環境保護庁\)](#)
- [Environment Canada\(カナダ 環境省\)](#)
- [European Environmental Agency \(EEA\)\(ヨーロッパ環境機関\)](#)
- [The Central European Environmental Data Request Facility \(CEDAR\)\(中欧環境情報センター\)](#)
- [United Nations Development Programme \(UNDP\)\(環境情報機関\(イギリス\)\)](#)
- [Netherlands Ministry of Housing, Spatial Planning and the Environment \(オランダ住宅・国土計画・環境省\)](#)
- [Swedish Environmental Protection Agency \(スウェーデン環境省・環境保護局\)](#)
- [Environmental Advisory Council\(スウェーデン環境諮問機関\)](#)
- [Minister of the Environment of the Czech Republic \(チェコ共和国 環境省\)](#)
- [Danish Ministry of the Environment\(デンマーク環境保護庁\)](#)
- [Federal Ministry for the Environment, Nature Conservation and Nuclear Safety \(BMU\)\(ドイツ連邦環境省\)](#)
- [Dutch National Waste Management Plan \(LAP\) \(ドイツ廃棄物処理\)](#)
- [Ministere de l' ecologie et du developpement durable \(フランス国土計画・環境省\)](#)
- [Finland's environmental administration \(フィンランド環境省\)](#)
- [Belgian Federal Department of the Environment\(ベルギー環境省\)](#)
- [Department of the Environment and Heritage, Australia\(オーストラリア 環境省\)](#)
- [New Zealand Ministry for the Environment\(ニュージーランド 環境省\)](#)
- [Government of India, Ministry of Environment & Forests\(インド 環境・森林省\)](#)
- [Republik Indonesia.\(インドネシア共和国 環境省\)](#)
- [Science Technology and Environment Agency, The Lao People's Democratic Republic\(ラオス共和国 科学技術環境庁\)](#)

- Ministry of Environment Republic of Korea(韓国 環境省)
- Ministry of Environment, Royal Government of Cambodia(カンボジア王国 環境省)
- Ministry of Natural Resources and Environment, King of Thailand(タイ王国 天然資源・環境省)
- Environmental Protection Administration, ROC(台湾行政院環境保護署)
- State Environmental Protection Administration(中華人民共和國 國家環境保護總局)
- Government of Pakistan Ministry of Environment(パキスタン 環境省)
- Department of Environment and Natural Resources, Republic of the Philippine(フィリピン共和国 環境・自然資源省)
- Ministry of Natural Resources and Environment, Vietnam Environment Protection Agency(ベトナム社会主義共和国 天然資源環境省)
- The Ministry of Natural Resources and Environment of Malaysia(マレーシア天然資源環境省)

団体

.....

アメリカ

- Steel Recycling Institute (SRI)(鉄鋼リサイクル)
- Automotive Recyclers Association(ARA)(自動車リサイクル)
- National Recycling Coalition(米国リサイクル連合)
- Automotive Parts Remanufacturers(自動車部品再製品化)
- Film & Bag Federation(ビニール袋)
- North American Recycled Rubber Association (N.A.R.R.A.)(北米再生ゴム)
- National Center for Remanufacturing and Resource Recovery (NC3R) (資源回収ナショナルセンター)
- Air & Waste Management Association(米国空気と廃棄物管理)
- Solid Waste Association of North America(北米固形物廃棄処理連盟)

欧州

- UK Aluminium Packaging Recycling Organisation(アルミニウム缶リサイクル(イギリス))
- European Federation for Transport and Environment(欧州の輸送と環境)
- Association for Emissions Control by Catalyst (AECC)(自動車排気ガス抑制)
- Beverage Cartons and the Environment (ACE) (飲料カートンと環境)
- Aviation Environment Federation (AEF)(航空環境)
- Environmental Industries Commission (EIC)(使用済みプラスチック容器のリサイクル)
- FEAD(欧州廃棄物管理および環境サービス)
- Brussels Institute for Management of the Environment(ブリュッセル環境管理)
- European Recovery and Recycling Association (ERRA)(再生・リサイクル)

アジア

- [Hong Kong Sea Transport and Logistics Association](#) (香港航運物流協会)
- [Asia-Pacific Centre for Environmental Law](#) (アジア太平洋環境法センター (シンガポール))
- [The Earth Council Institute](#) (アース・カウンシル研究所 (コスタリカ))
- [Indira Gandhi Institute of Development Research \(IGIDR\)](#) (インディラ・ガンディー開発研究所(インド))
- [Institute of Southeast Asian Studies](#) (東南アジア研究所(シンガポール))
- [Korea Environment Institute](#) (韓国環境政策・評価研究院)
- [Thailand Environment Institute \(TEI\)](#) (タイ環境研究所)
- [Stockholm Environment Institute \(SEI\)](#) (ストックホルム環境研究所(スウェーデン))
- [Center for International Environmental Law \(CIEL\)](#) (国際環境法センター (米国))
- [Wuppertal Institute for Climate, Environment and Energy](#) (ヴツパータール気候・環境・エネルギー研究所 (ドイツ))

環境に関係あるサイト

- [Waste Watch \(NGO\)](#) (3Rの総合サイト(イギリス))
- [Environmental Data Services Ltd \(ENDS\)](#) (環境情報サービス(イギリス))
- [World Renewable Energy Network](#) (「世界再生可能エネルギー・ネットワーク」(イギリス))
- [Centre for Analysis and Dissemination of Demonstrated Energy Technologies](#) (「CADEDET」再生可能エネルギー(イギリス))
- [Clean Energy](#) (「クリーンエナジー」(ドイツ))
- [Fraunhofer Institute for Material Flow and Logistics \(IML\)](#) (フラウンフォーファー研究所 (ドイツ))
- [ノルトライン・ヴェストファーレン州日本代表事務所](#)
- [CSR Europe](#)
- [IGES EnviroScope](#) (環境戦略・政策・研究のオンライン・プラットフォーム)
- [中国環境問題の現状](#) (日本語)
- [国家環境政策法の情報](#) (アメリカ)
- [GREENTIE](#) (「GREENTIE」温室効果ガス技術情報)
- [Environment Congress for Asia and the Pacific \(ECO ASIA\)](#) (「エコ・アジアネット」アジア各国の環境省へのリンク)
- [Global Environment Information Center \(GEIC\)](#) (「地球環境パートナーシッププラザ」環境省と 国際連合大学が共同で運営する環境情報センター)
- [Global Environment Information Center \(GEIC\)](#) (「地球環境パートナーシッププラザ」環境省と 国際連合大学が共同で運営する環境情報センター)
- [APEC Virtual Center for Environmental Technology Exchange](#) (APEC環境技術交流バーチャルセンター(日本語))
- [Earth's Biggest Environment Search Engine](#) (最多の環境問題専門のサーチエンジン)

物流と環境

- [Eur Activ - Transport](#)
- [Transport and Environment](#) (欧州の輸送と環境)

- ・Logistics - White Paper Orientations (欧州のロジスティクス白書(2010 年欧州の輸送方針))
- ・インド輸送、環境関連データ

企業環境レポート

- ・Sainsbury(イギリス)
- ・Deutsche Post World Net(ドイツ)
- ・Transport & Mobility Leuven (ベルギー)
- ・Daimler Chrysler
- ・Laura Ashley
- ・集まれ！！環境報告書(海外版)
- ・環境goo

学会

順次掲載いたします

第 1 回 グリーンロジスティクス講習会

プログラム

【開 会】

13:30～13:35

ご挨拶 津久井 英喜 氏

ロジスティクス環境会議 共通基盤整備委員会 委員長

諏訪東京理科大学 経営情報学科 教授

【講演 1】

13:35～14:25 (50 分)

ミニストップ株式会社 相談役

陶山 勝 氏

「ミニストップの物流と環境の取組み -コスト削減・CO₂削減・配送品質・安全管理-」

【休 憩】

14:25～14:35 (10 分)

【講演 2】

14:35～15:25 (50 分)

社団法人日本自動車工業会

安全・環境技術委員会 排出ガス燃費部会 ディーゼル分科会

(三菱ふそうトラックバス株式会社 エンジン設計部 マネージャ)

野元 茂 氏

「トラック車両用エンジンに関する環境対応の動向 -関係規制の概要とメーカーの動向-」

【休 憩】

15:25～15:35 (10 分)

【講演 3】

15:35～16:25 (50 分)

経済産業省 大臣官房 総務課 法令審査 専門官

宮下 正己 氏

「エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律案について」

【閉会】

16:25～16:30

以上

第1回グリーンロジスティクス講習会 参加者の具体的なご意見

1. プログラムについて

- ・ CO₂ の削減を講演に含めたら良い。
- ・ 興味深い項目が多かった。
- ・ 参考になった。
- ・ 実例、技術、法制度のテーマで、バランスに配慮している。
- ・ タイムリーな内容で、テーマ選定は良かったと思う。
- ・ 特に改正省エネ法の話は最新の情報が得られて良かった。

2. ミニストップ(株) 陶山氏の講演について

- ・ コンビニの物流の仕組みが理解できた。
- ・ コンビニへの配送システムの話が具体的でとても興味深かった。
- ・ 事例ベースの話が中心だったので、リアリティのある点が良かった。
- ・ 創業時から経営に関与されている陶山氏の話は大変説得力があった。
- ・ ミニストップ物流体制の構築までを知ることができ、大変良かった。

- ・ 話自体は面白かったが、もっと掘り下げた内容を知りたい。
- ・ ミニストップで取り組まれた物流-環境対応をもう少し詳しく聞きたかった。
- ・ もう少しミニストップの環境対応(物流)に重きを置いた内容を聞きたかった。
- ・ ISOの取り組みをもう少し聞きたかった。

3. (社)日本自動車工業会 野元氏の講演について

- ・ コモンレール、触媒技術など、技術動向が良く分かった。
- ・ 規制への対応状況が良く分かった。
- ・ ディーゼルエンジンの仕組みが分かった。
- ・ 中身の理解には自信がないが、大枠の状況が把握できた。
- ・ 専門的ではあるが、技術的な話であり、解釈がしやすかった。
- ・ 専門的な部分は十分に理解することはできなかったが、Nox、Sox、PM削減に向けて着実な進歩がなされていることが理解できた。

- ・ 8都府県規制、Nox、PM法なども含み、新長期規制と法との具体的関連性などにも言及して頂ければさらに良かった。
- ・ エンジンの技術的なものより、車種と規制に重点を置いた内容を聞きたかった。
- ・ 燃費向上の取り組みの話がなかったことが少し残念だ

4. 経済産業省 宮下氏の講演について

- ・ 行政からの直接の話で、イメージがよくつかめた。
- ・ 実態を部分的に垣間見れ、非常に参考になった。
- ・ 省エネ法の最先端を知ることができた。
- ・ 省エネ法そのものには反対であるが、宮下氏の説明は丁寧であり、好感が持てた。
- ・ 様々な質問がある中、非常に分かりやすく説明された。
- ・ 法令の検討中の方向が理解できて良かった。
- ・ 分かりやすい説明で良く理解できた。今後の活動に有効な講義であった。
- ・ 改正省エネ法の考え方が見えてきた。どう対応するか、考える必要がある。
- ・ もっと時間とって頂きたかった。

5. 次回講習会で聞きたいテーマ、企業等

- ・ PCBの処理
- ・ アスベスト問題
- ・ 各地の不法投棄の現状と排出者責任
- ・ 廃棄物処理等の話
- ・ エコ運転の手法
- ・ 食品メーカー、流通業界でのエコ物流取組みなど
- ・ 共同配送について
- ・ モーダルシフト
- ・ ハイブリッド車、電気自動車の技術、市場動向
- ・ CVSにおける物流コスト（燃費）の改善
- ・ 省エネ法の先進事例を知りたい
- ・ 省エネ法改正のパートⅡを希望
- ・ 省エネ法におけるトラック協会、大手会社における具体的取組の計画
- ・ ヤマト運輸

6. その他講習会に対する意見、要望等

- ・ より大きな会場で、多くの人に参加できるようにした方が良い。
- ・ 質疑応答を含めた講演時間50分は短く、講演者が早口になりがちだった。
- ・ 内容的に90分程度にするのが良い。

共通基盤整備委員会 第8回研究会

ご講演者： キリンビール(株) 物流本部 企画担当 部長代理 藤原 啓一郎 氏
テ ー マ：「キリングループの環境への取組み」

参加者のご感想

- ・ 興味のあるテーマなので、参加できて良かった。
- ・ 容器の改良、リサイクル、パレット、水のリサイクル等、環境に対する企業の取組み、対応がかなり進んでおり、大変参考になった。
- ・ 水と容器のマネジメントを通じて、環境負荷を低減していく過程がよく理解できた。
- ・ 空ビンやP箱の回収を業界5社が共同で行っていること、Pパレットは種類メーカー約30社で共同利用していることなど、業界内で共同して環境負荷をしている点が参考になった。
- ・ 飲料の種類によってスチール缶、アルミ缶の使用が異なること、P箱は100%リサイクルされ、Pパレットになることなどを聞くことができた。
- ・ 環境負荷データにおいては具体的な数字の提示があり、環境方針から、現状の課題等まで大変参考になった。
- ・ 回収ルートの確立はメーカー単独ではできないという意味で、今後は国や行政関係者を巻き込んだ検討が必要であると認識した。

ロジスティクス環境会議

共通基盤整備委員会 第12回委員会 議事録

I. 日 時：2005年7月14日（木） 16：00～17：30

II. 場 所：浜松町東京會館 「ゴールドルーム」

III. 出席者：12名

IV. 議 案：

1. 用語解説集について
2. 環境報告書について
3. 文献・報告書などの情報整備について
4. その他

V. 議 事

津久井委員長の司会進行のもと、以下のとおり議事が行われた。

1. 用語解説集について

1) ホームページへの掲載について

- ・ 書き込みの行えるオープンリソースシステムは環境会議メンバーのみ公開とし、用語解説集は誰もが閲覧できるものとする。
- ・ 第10回委員会の場で検討、確定した40語については、再度鈴木委員に表現について精査していただき（内容については修正しない）、8月にオープンにする。
- ・ 毎月40語ずつを委員会の場で確定し、オープンにする。
- ・ 書き込みの多いもの、規制に関わるもの、他の委員会で重要と思われる用語を優先的にオープンにする。
- ・ 解説集の画面にメールアドレスを記載し、用語解説に関する閲覧者からの意見についてはメールで受ける。

2) 委員長からの意見

- ・ オープンリソースシステムについては、日本物流学界にて、書き込みの呼びかけを行う。
- ・ 用語解説の中で、言葉と言葉のリンクを作成する。

2. 文献・報告書などの情報整備について

委員長より、環境報告書に記載されている物流部門、または関連する掲載の部分が少ないため、物流項目に関するガイドラインを作成する提案があり、実施することが決定した。

1) 作業の進め方

作業の進め方として、委員長の作成したサンプルを基に、記載事例、項目の洗い出しを各委員に作業をしていただき、9月の委員会の場で議論する。

3. 次回委員会について

第13回共通基盤整備委員会は下記のとおり開催する。

日 時：8月11日（木）16：00～17：30

会 場：（社）日本ロジスティクスシステム協会 会議室

4. 次回の研究会について

8月11日（木）第9回研究会は（財）流通システム開発センター 深田委員

第10回研究会は9月9日（金）に開催。現場研究会とし、三洋電機ロジスティクス 岩淵委員のご紹介で、下記企業を見学する。

見学先：JFEアーバンリサイクル株式会社

<http://www.urrec.co.jp/>

以上の議事をもって、閉会となった。